



仙台三桜通信 Vol.4

令和元年10月26日発行
宮城県仙台三桜高等学校
〒982-0845
仙台市太白区門前町9-2
TEL 022-248-0158 Fax 022-248-0482
URL <https://sen3o-h.myswan.ed.jp/>



創立96周年
仙台三桜高校となり10年目



本校の防災教育

防災主任 八島 俊直

東日本大震災から8年目を迎え、防災・減災の意識を高めるための活動が、各自治体や各町内会等でも進められています。本校でも年間を通して、防災教育を計画的に進めております。災害時、まず考えなければならないのは、自分自身の身の安全です。自分の命を自らで守る「自助」を核とした防災教育に加え、家族・企業や地域コミュニティで共に助け合う「共助」を学ぶために、長町地区の「わがまち防災・減災実践講座」にも2年生が積極的に参加をしております。

4月当初には、ご家庭から帰宅カードを提出していただき、災害等の緊急時の帰宅方法の確認をしております。年度初めの時期だからこそ、緊急時にどのような行動をとるかを家族で確認しておくことが大切です。また、7月の三者面談の時にも再度カードの内容を確認させていただきました。昨今、「〇〇年に1度の大雨」「観測史上最大級の〇〇」等とよく報道で耳にする機会が増えてきております。家族の中での約束事を決めておくことが重要です。

また本校では、学校全体で行う避難訓練とは別に、各学年ごとに防災教育を実施しております。今年の3年生は「サバメシ作り」を計画・

実施し、サラダ油を活用した簡易コンロを作成したり、非常食の試食をしたりなど、より身近な体験をすることができました。地域連携の分野では、9月に本校隣接の町内会代表の方々と交えて、太白区役所区民生活課の鈴木徳昭氏を講師に迎え、話題提供をしていただきながら、地域防災の課題点等を話し合う機会を設けることができました。

今後これらの情報を活かし、生徒自身により身近な防災教育を進めていきたいと考えております。

	内容
4月	学校安全教育
6月	防災避難訓練(地震)、教職員防災研修会
7月	第3学年防災教育(サバメシ作り)
9月	第2学年防災教育(仙台管区気象台講話) 門前町茂ヶ崎地区 地域防災連絡会議
11月	防災避難訓練(火災) 第1学年防災教育(東北大学教授講話)
3月	震災講話



シェイクアウト訓練と「サバメシ作り」

文芸部



○小説部門 **最優秀賞（第一席）**

※直木賞作家熊谷達也氏より、完成度の高い小説で心温まる作品だと評された。

「ドールハウス」 星 奈菜子 さん (仙台市立五橋中学校出身) → 全国コンクールへ出品

《受賞の言葉》文芸部の私の作品が宮城県で最優秀賞に選ばれた、と先生から伝えられたときは本当に驚きました。学年問わずたくさんの方からもお祝いの言葉をかけていただき、成し遂げたことの大さや達成感を深く感じています。

この小説を書くにあたって一番悩んだのは地の文です。より追体験がしやすくなるようにこだわりました。また、普通口には出せない思いまでも受け止めてくれる祖父母の優しさも丁寧に表現しました。完成するまで応援してくださった顧問の先生や部員のみんなにはとても感謝しています。

「誰の決めつけでもない自分だけの信念を持って、大切なものを守っていきたい」そんな気持ちが込められた物語を、ぜひ多くの人に読んでいただきたいと思っています。

次の3作品も全国コンクールへ出品

「夏空の隣で」 鈴木 明日歌 さん (栗原市立築館中学校出身)

「八月、月下にて」 伊藤 彩音 さん (仙台市立五橋中学校出身)

「宝物と、記憶と」 熊谷 優 さん (仙台市立西山中学校出身)

○詩部門

次の3作品が全国コンクールへ出品

「月の家」 星 奈菜子 さん

「ローファー」 長濱 こころ さん
(塩竈市立第一中学校出身)

「先生」 鈴木 明日歌 さん

○部誌部門

「ふみかご」 優良賞
全国コンクール
へ出品



文芸部の活動の様子

秋季体育大会



パン食い競争

秋季体育大会実行委員長 菊地 美空 さん (仙台市立柳生中学校出身)

今年の秋季体育大会は台風の影響で荒天が心配されたので、初めは体育館で行うことになり、みんなは少なからずガッカリしていました。しかし、天候が回復して午後は予定を縮小しながらもグラウンドで実施することが出来たので少しほっとしています。

体育大会の準備は1, 2年生が中心で行い、3年生は当日の係を多く請け負うという体制でした。当日は、午前と午後で会場を変更して実施したので、生徒への連絡、指示が行き届かないことも多く、特に情報共有に苦労しましたが、実行委員だけでなく一般生徒や先生方にも助けをもらいながら何とか実施できました。



玉入れ

お~いお茶 俳句大賞受賞

佐藤 花莉 さん (仙台市立台原中学校出身)

「お~いお茶俳句大賞」にて受賞でき、喜びの気持ちでいっぱいです。

作品は俳句の授業で作句したものです。ラベル掲載までされるとは夢にも思っておらず、大変驚きました。授業での学びがこのように評価され、担当の先生に感謝しています。

三桜高校は様々な学びを可能にしてくれる学校だと思いました。本当にありがとうございます。この経験を更なる学びの糧とし、学校生活に充実したものにしていきたいと考えています。



県新人大会 200m平泳ぎ 優勝

千葉 万幸 さん (仙台市立第一中学校出身)



高校に入って初めての新人大会は緊張と不安、そして期待を背負って挑んだレースでした。結果は優勝して東北大会への出場権を得ることが出来ました。きつい練習でやめたくなくなった時に励ましてくれた友達や表彰式が終わったときに自分のことのように泣いて喜んでくれた友達もいました。こんな友達がいたからこそ困難を乗り越えて、今回の結果を出すことができたと思います。

東北大会では、自分のため、周りの人のためにも全力を出し切って悔いの無い泳ぎをするとともに、東北大会レベルの凄さを実感してきたいと思います。

収穫の秋 園芸部

園芸部 部長 佐藤 柚乃 さん (山元町立坂元中学校出身)

私たち園芸部は、五月上旬にプランターや畑にアサガオ、トマト、トウガラシ、キュウリ、ナス、サツマイモを植えました。野菜などが実るまでには、毎日の水やりや草むしりをして野菜の手入れをしてきました。夏の時期は畑に虫が多く、虫におびえながらも草むしりをしました。これから時期は畑のサツマイモの収穫時期を迎えます。今年は梅雨が長く、晴れの日が少なかったため、十分に成長しているかどうか心配があります。



今後はおいしい野菜や、生徒の皆さんの目を引くきれいなお花を育てるために部員みんなで協力していきたいと思っています。

せんだい地球フェスタに参加して

(せんだい地球フェスタとは・・・国際交流、国際協力、多文化共生等の活動を紹介し、さまざまな出会いと学びの場を提供するイベント)

飯田 愛菜 さん (仙台市立広瀬中学校出身)

私たち英語部は、仙台国際センターで行われた地球フェスタにボランティアとして参加しました。私が地球フェスタのイメージキャラクターである「チッキー」のキャンドル作りのお手伝いをしていいる時に、同じブースを担当した外国人のボランティアの方に他の国の文化や多言語の習得方法を教えてもらいました。

日頃、外国人と交流する機会がないので貴重な経験になりました。このことが、これから世界に視野を広げるためにも、特に英語を一層勉強していこうと思うよききっかけになりました。

